



週刊

こんにちは日本共産党です

八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047(752)0453 植田 進 ☎047(487)9754
伊原 忠 ☎047(488)7207

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第384号
2018年10月9日

発行

日本共産党
八千代市議会議員団

八千代市大和田新田
312-5

日本共産党は2017年度決算に「不認定」

2017年度決算は、秋葉前市長のもとで「骨格予算」として編成、政策的な経費は、服部市長のもとで補正予算対応となったものです。

日本共産党は、市長公約についてどんなことを進めてきたのか。また、地方自治法第1条の2では「住民の福祉の増進を図ることを基本として…役割を広く担う」とあり、その立場で審議しました。

まず、市長公約に対して、「市民の一番の関心である東葉高速鉄道の運賃値下げは、どこまで進めたのか」に対し、「まだ、話し合いを進めていない」との答弁でした。つまり、話し合いの土台もできていないことが明らかとなりました。公約の実現については、今年度実施の高齢者に対する「免許証自主返納支援」を昨年度に進めたことをあげていましたが、市民の期待は裏切られています。

不用額を市民の暮らし・福祉の充実に使うべき

日本共産党市議団の不認定の理由について、不用額（本来予定していたが使わなかった予算）を17億6千万も出していることを指摘しました。この金額があれば、保育園の建設を自治体として進めていく事や保険料の軽減などに運用できたと指摘しました。

- ・東葉高速鉄道の運賃値下げについて、値下げのための話し合いが進んでいない
 - ・市庁舎整備事業が建て替えありきで進められてきている。
 - ・高齢者の配食サービスの負担が削られたまま、3年間で利用食数が半分以下
 - ・児童館を強行に廃止して子どもの居場所を無くしている。
 - ・教育委員会の適正配置委員会が義務教育学校の視察（目的がかわっている）
 - ・介護保険料の値上げが決められ、介護利用ができない市民が出ている。
 - ・水道事業は、他市で実施している低所得者対策（基本料金の減免）がされていない。
- など、以上の事を理由に不認定の討論を行いました。



一部評価できるものとして

- ・平和事業では「戦時の体験をDVDなどに録音」する、語り部の方々が高齢となり、記録を残すことを行ってきた。
- ・若者の就労支援を以前より力を入れてほしい。就労に関するイベントを八千代市として開催をと訴えてきましたが、2017年度は近隣市との共同主催なども多く開催に力を入れていた。なども討論で述べました。

以上の事を2019年度予算にしっかりと反映できるように指摘しました。